

家族経営協定通信

令和8年2月発行 第19号
編集/発行 郡山市農業委員会

家族経営協定を結んでいかがでしたか？ ～ 石澤さん家族の場合 ～

今回は、令和7年10月に家族経営協定を締結した石澤さん親子にお話を伺いました。
石澤さん親子は、日和田町で有機農法を取り入れた水稻、米粉やにんじんジュースの加工品販売を行っています。



家族経営協定を締結したきっかけはありますか？

令和7年から徐々に経営移譲を進めていたことや、農業経営改善計画の共同申請をしたいと思っていたので、締結することにしました。
家族経営協定を締結して、経営移譲したことがより明らかになったなと感じています。



家族経営協定を結んでよかったことはありますか？

まだ締結してそんなに日が経っていないのでメリットの実感はありませんが、締結するにあたって「役割分担の明確化」や「労働環境の見直し」をするための話し合いの土台になったと思います。

石澤さんがおっしゃっていたとおり、認定農業者制度において、家族経営協定等の取り決めが締結されている場合には、「農業経営改善計画の共同申請」が可能です。

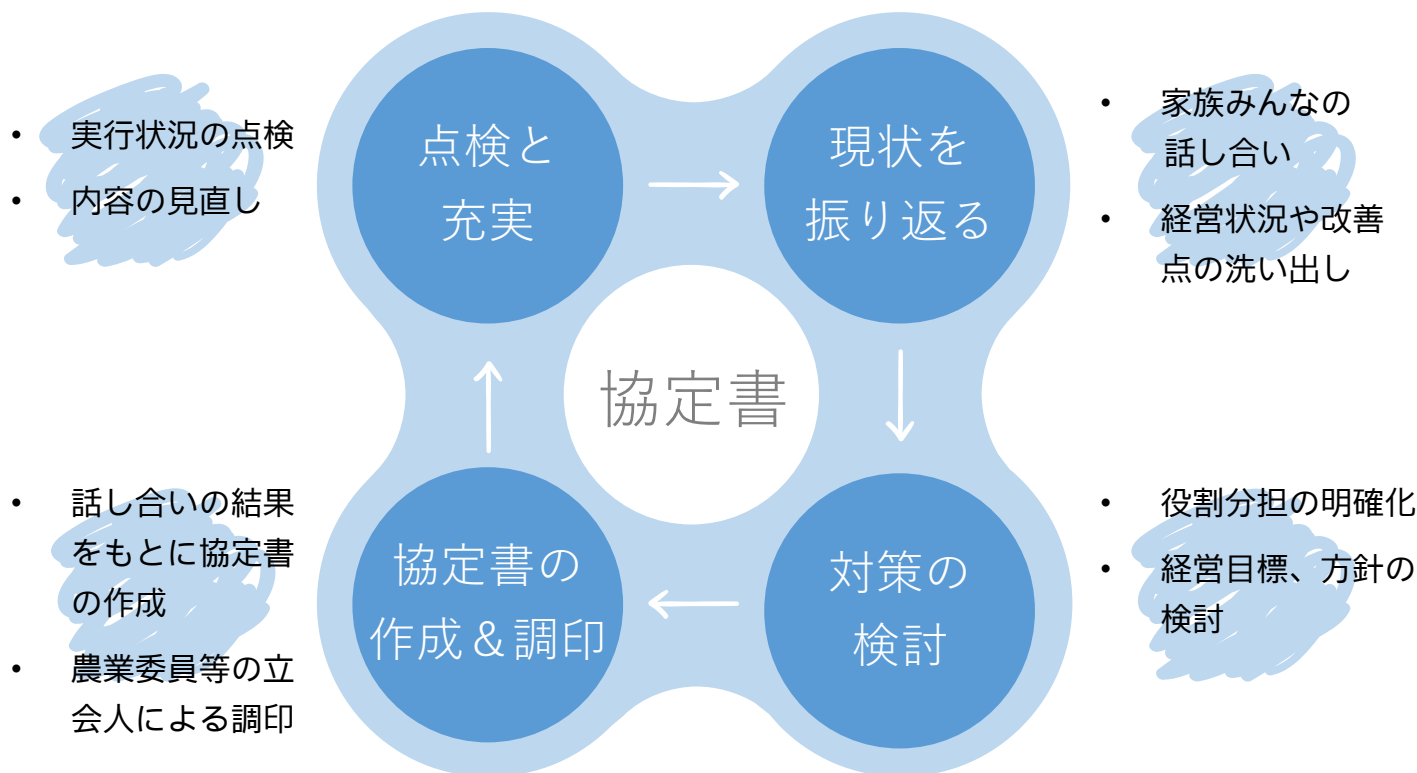
そのほか、農業者年金の保険料の国庫補助を受けることができます ✦ ※その他要件あり
農業者年金の加入を希望される場合は、農業委員または農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局、JA各支店までご相談ください。

『家族経営協定』を見直しませんか？



「家族経営協定」は農業経営の方針や家族一人一人の役割・働き方について、家族みんなで話し合いながら取り決めていくものです。

家族が新たに就農した、家族のライフステージが変化したときに見直しをして『再締結』することも大切です。



話し合うポイントは？

- | | |
|------------|---------------------|
| ○ 就業条件の整備 | ⇒ 労働時間、休日、収益の分配 |
| ○ 経営管理の充実 | ⇒ 簿記記帳、税務申告、経営方針 |
| ○ 円滑な世代交代 | ⇒ 相続の対応、経営資産の移譲 |
| ○ 生活面のルール化 | ⇒ 家事労働、老後生活の備え、防災対策 |



福島県県中農林事務所や郡山市農業委員会では、関係機関と連携しながら協定の締結及び見直しのお手伝いをしています。

お気軽にご相談ください。